

インタープレス 健生 ニュース

監修 / 写真提供：スマイル眼科
クリニック 院長 岡野敬先生

コンタクトレンズが 原因のトラブル



コンタクトレンズは使用方法を誤ると、さまざまなトラブルの原因になります。

こんな使い方していませんか？

付けたまま眠る

違和感があるのに受診していない

ケアを毎日していない

古くなったレンズを使っている

汚れた手でレンズに触れる

家族や友人との貸し借り

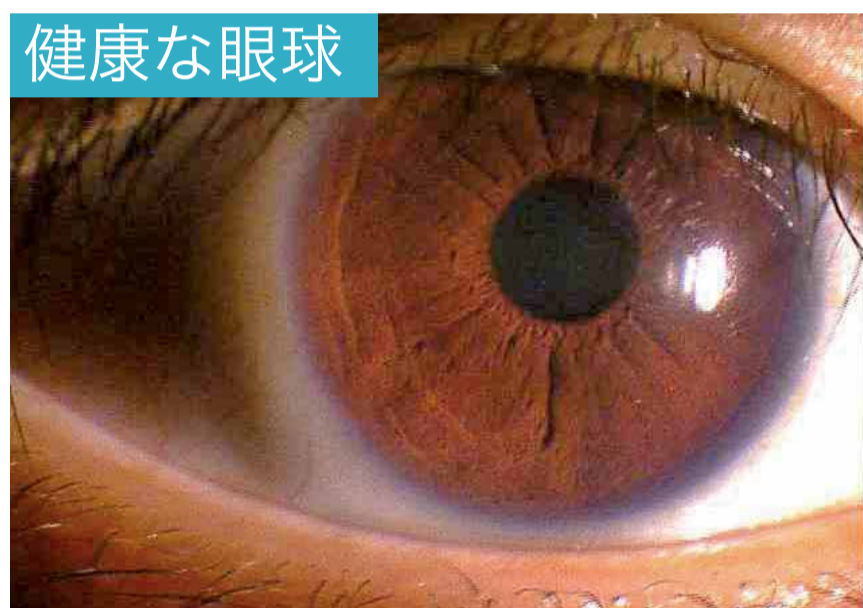
1日16時間以上の使用

洗浄や保存に水道水を使用

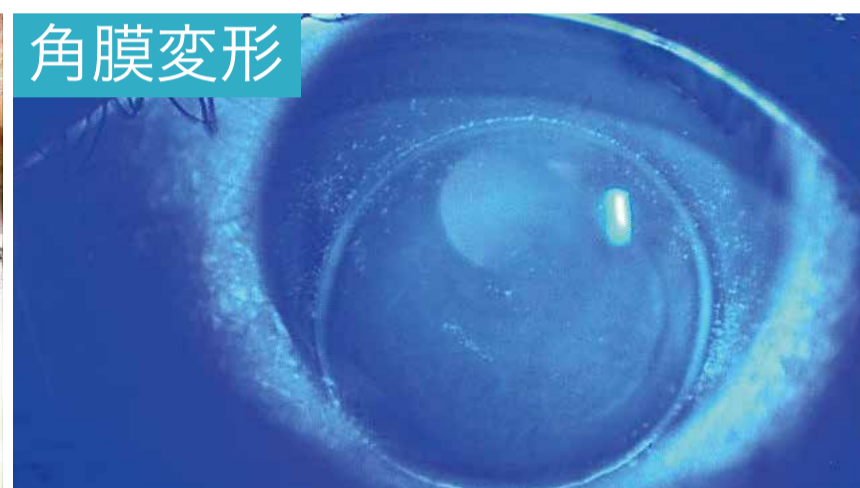
トラブルの例

※ 症状がわかりやすいように専用の目薬で染色し、青い光を当てた状態

健康な眼球

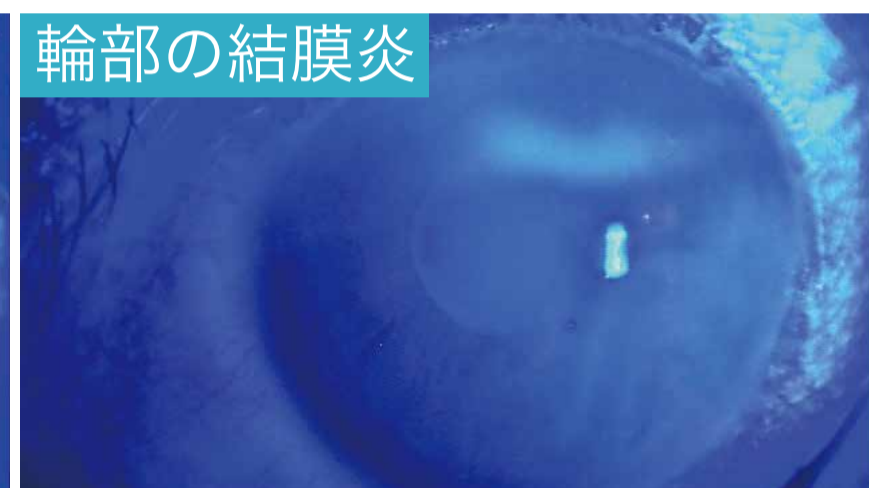


角膜変形



ハードコンタクトレンズが貼り付き、黒目の形が変形している

輪部の結膜炎



黒目と白目の間の結膜が盛り上がり腫れている

健康なまぶたの裏側

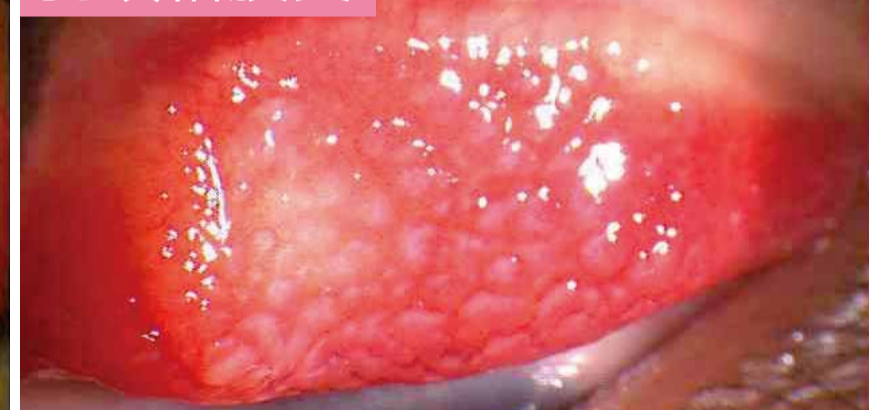


アレルギー性結膜炎



結膜(まぶたの裏側と白目の表面を覆う半透明の膜)に炎症が起こり、赤くなっている

乳頭結膜炎



まぶたの裏にブツブツとした水疱ができている

このほかにも…合わないレンズを使用していると、**眼精疲労** **ドライアイ** **肩こり** **頭痛**などの原因にも!

半年に一度は検診を!

使い捨てレンズの場合

検診を受けなくてもネットで買えるから大丈夫?

- 視力が変化している場合がある
- 度数が合ってもカーブなどが合っていないことも!

ハードコンタクトレンズの場合

1~2年間使うタイプだから、次に買い換えるまで大丈夫?

ケアの仕方が悪いなどの理由で気づかないうちにレンズの状態が悪くなっていることがある



検診では、レンズのことはもちろん、自分に合ったケア用品の選び方も相談できる



ライフスタイルと度の合わせ方

同じ視力の人同士でもコンタクトレンズの度の合わせ方はその人のライフスタイルや職業によって異なります。特に老眼が出る年齢以降はオフィスワークの人なら近くをよく見えるようにするために近視の度を弱めることがあります。車を運転する人は遠くがよく見えるように合わせます。同様に趣味が読書なら近く、スポーツなら遠くがよく見えるようにするなど、生活をする上で最も快適な合わせ方を医師と相談して決めましょう。